

第168回 全経簿記検定試験 上級 一 会計学一 模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 〔丸数字は予想配点、合計 38 点〕

番号	正誤欄	理 由
1	②○	
2	②×	破産更生債権等については、債権額から担保の処分見込額及び保証による回収見込額を減額し、その残額を貸倒見積高とする。③
3	②×	長期外貨建債権債務の決算時の換算によって生じた換算差額は、当期の為替差損益として処理する。③
4	②×	その他資本剰余金の残高が負の値となった場合には、会計期間末において、その他資本剰余金を零として、当該負の値をその他利益剰余金から減額する。③
5	②○	
6	②○	
7	②×	減価償却額の合計は、リース契約締結時に合意されたリース料総額からこれに含まれている利息相当額を控除した残額と一致する。③
8	②×	ダウン・ストリームの場合の未実現利益は、その全額を棚卸資産から控除するとともに、親会社が負担する。③
9	②×	負ののれんは、特別利益とする。③
10	②○	

問題 2 〔丸数字は予想配点、合計 25 点〕

問 1	ア	②取得原価	イ	②正味売却価額	ウ	②再調達原価	エ	②使用価値
問 2	符号	② a						
問 3	損益計算書の計上場所			② 売上原価				
問 4	不利な方を、○で囲む。			引当処理法 ② 資産負債両建処理法				
	理由	除去費用が有形固定資産の帳簿価額に加算されることで、総資産が大きくなるから。③						
問 5	損益計算書の計上場所			② 売上原価				
問 6	悪化する場合			翌期に資産除去債務の履行が見込まれる場合。③				
問 7	要件			資産除去債務の金額を合理的に見積ることができること。③				

問題 3 【丸数字は予想配点、合計 37 点】

問 1 総ての空欄（ ）[] が埋まるとは限らない。金額がマイナスの場合には、当期純損失で表示したように、金額の前に、△を付けること。項目がなく、金額が 0 円の場合は、（ ）[] に記入しない。なお、〔注〕の箇所の答の順番は基準および財務諸表等規則（様式）通りに順番にすること。

【キャッシュ・フロー計算書】

（単位 千円）

営業活動によるキャッシュ・フロー				
	当期純損失		△	145
〔注〕	(減価償却費)		[②	30]
	(貸倒引当金)	の増減	[② △	1]
	(受取配当金)		[② △	4]
	(支払利息)		[②	50]
	固定資産売却損		[	5]
〔注〕	(売上債権)	の増減	[②	30]
	(棚卸資産)	の増減	[②	40]
	(仕入債務)	の増減	[②	10]
	()	の増減	[	]]
	()		[	]]
	小計		[	15]
	(配当金)	の受取	[②	4]
	(利息)	の支払	[② △	27]
	()		[	]]
	営業活動によるキャッシュ・フロ		[	△ 8]
投資活動によるキャッシュ・フロー				
〔注〕	(有形固定資産の売却)	による (収入)	[②	45]
	()	による ()	[	]]
	()	による ()	[	]]
	()	による ()	[	]]
	投資活動によるキャッシュ・フロ		[	45]
財務活動によるキャッシュ・フロー				
〔注〕	(短期借入れ)	による (収入)	[②	300]
	(短期借入金の返済)	による (支出)	[② △	280]
	(長期借入金の返済)	による (支出)	[② △	10]
	()	による ()	[	]]
	(配当金)	の支払	[② △	50]
	()		[	]]
	財務活動によるキャッシュ・フロ		[② △	40]
	(現金及び現金同等物)	の増減	[② △	3]
	(現金及び現金同等物)	の期首残高		60
	(現金及び現金同等物)	の期末残高		57

問 2

フリー・キャッシュ・フローの金額		② 37 千円
意味	財務活動である借入金等の返済のために使用されることが期待される。③	

（解説） 企業が外部の金融機関等に頼ることなく、その自助努力によって資金を獲得し、事業活動を継続していくためには、このフリー・キャッシュ・フローを最大化することが重要となる。